

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 7 月 28 日

上場会社名
リョービ株式会社

(コード番号:5851 東証第1部)

(URL http://www.ryobi_group.co.jp/)

代 表 者 代表取締役社長 吉 川 進

問合せ先責任者 取締役 常務執行役員財務担当 田 中 孝 雄 (TEL:(03)3501 0511)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・固定資産の減価償却の方法 当中間期見込額のうち当四半期分を計上しております。

・法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日)

2. 千成19年3月期第1四千期別別・素調の成乃(千成10年4月1日 ~ 千)(1)経営成績(連結)の進捗状況

(単位 百万円未満切捨て)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第1四半期	47,342 17.8	3,652 29.9	3,703 27.4	2,728 59.4
18年3月期第1四半期	40,175 4.0	2,812 12.2	2,906 9.2	1,711 17.5
(参考)18年3月期	171,232	13,214	13,407	8,635

	1株当たり四半 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	16	28	-	
18年3月期第1四半期	10	24	-	
(参考)18年3月期	51	31	-	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

「経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等1

当第1四半期のわが国経済は、企業の設備投資の増加、雇用環境の改善、個人消費の伸びなどから堅実に拡大してきました。しかし、原油や原材料価格の高止まり、米国経済の減速懸念、中東情勢など多くの懸念材料があります。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な販売活動を進めるとともに、ユーザーニーズをとらえた新商品の開発、原価低減や経費削減、業務の効率化など、諸施策を実行しました。その結果、当第1四半期は前年同期に比べて増収、増益となりました。

当第1四半期の売上高は473億42百万円(前年同期比17.8%増)となりました。事業別の売上高は、ダイカスト事業が319億8百万円(同20.8%増) 印刷機器事業が88億8百万円(同22.7%増) 住建機器事業が66億25百万円(同0.7%増)でした。前期に引き続き、ダイカスト事業は国内自動車メーカー向けが堅調でした。印刷機器事業も欧州、米州、アジア向けを中心に輸出が好調でした。住建機器事業は国内、海外とも、ほぼ横ばいてした。

利益面では、売上高増加、原価低減の取り組みなどにより、営業利益が36億52百万円(同29.9%増) 経常利益が37億3百万円(同27.4%増) 四半期純利益が27億28百万円(同59.4%増)となりました。事業別の営業利益は、ダイカスト事業が19億89百万円、印刷機器事業が9億68百万円、住建機器事業が6億94百万円でした。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	180,227	67,413	36.9	402 27
18年3月期第1四半期	157,916	55,881	35.4	334 14
(参考)18年3月期	177,864	66,756	37.5	398 35

【連結キャッシュ・フローの状況】

	- I/ W/ UZ				
	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等	物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残	高
	百万円	百万円	百万円		百万円
19年3月期第1四半期	1,150	1,458	2,283	13,509	
18年3月期第1四半期	4,962	1,929	3,425	14,920	
(参考)18年3月期	15,165	7,968	6,483	16,097	

「財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等1

当第1四半期の総資産は、流動資産では現金及び預金の減少と売上債権やたな卸資産の増加、固定資産では有形固定資産の増加などにより前期末に比べ23億63百万円増加し、1,802億27百万円となりました。

負債は、仕入債務の増加などにより前期末に比べ26億47百万円増加し、1,128億14百万円となりました。

受取手形割引高を除いた有利子負債残高は前期末に比べ6億24百万円減少し、391億98百万円となりました。

純資産は当四半期純利益 27 億 28 百万円の計上による増加や配当金 16 億 75 百万円の支払いによる減少などにより 674 億 13 百万円となりました。純資産から少数株主持分を差し引いた自己資本は 665 億 17 百万円となり、自己資本比率は 36.9% となりました。

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権や法人税等の支払額の増加などにより前第1四半期に 比べ38億12百万円減少し、11億50百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより14億58百万円を支出しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の返済や配当金支払いなどで22億83百万円を支出しました。

これらにより当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ25億87百万円減少し、135億9百万円となりました。

3 . 平成 19 年 3 月期の連結業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

			予 想 売 上 高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
			百万円	百万円	百万円	円 銭
中	間	期	97,000	7,400	4,900	29 24
通		期	194,000	14,900	9,200	54 90

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、 実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

「業績予想に関する定性的情報等]

平成 18 年 5 月 12 日 (平成 18 年 3 月期決算発表時)に発表した中間期および通期の業績予想を、売上高、利益とも上方修正いたします。これはダイカスト事業の国内自動車メーカー向けが堅調であること、印刷機器事業の輸出が好調であることなどによるものです。

中間期および通期の業績予想はどちらも前年同期に対して増収、増益となる見通しです。当初予想では当期純利益を税計算の影響で前期比減益としていましたが、増益となる見通しです。

(参考1)四半期個別経営成績等の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	34,490	2,738	3,022	1,857
18年3月期第1四半期	28,961	2,219	2,458	1,474

	総資産	純 資 産
	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	137,766	57,084
18年3月期第1四半期	120,947	49,549

(参考2) 平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日 ~ 平成19年3月31日)

			予 想 売 上 高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
			百万円	百万円	百万円	円 銭
中	間	期	71,000	5,900	3,500	20 86
通		期	146,500	12,700	7,700	45 89

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

四半期連結(要約)貸借対照表

	当第1四半	期末	前連結会計	年度末		前第1四半	期末
科目	(18.6.30)		(18.3.31)		比較増減	(17.6.3	0)
	金額	構成比	金 額	構成比		金額	構成比
		%		%			%
(資産の部)							
流 動 資 産	99,020	54.9	96,891	54.5	2,129	88,272	55.9
現 金 及 び 預 金	15,264		17,894		2,630	17,414	
受取手形及び売掛金	44,819		42,691		2,128	38,602	
た な 卸 資 産	33,950		31,919		2,031	28,971	
そ の 他	4,986		4,387		599	3,283	
固 定 資 産	81,207	45.1	80,973	45.5	234	69,644	44.1
有 形 固 定 資 産	62,644		60,306		2,338	54,846	
無形固定資産	1,830		1,827		3	1,697	
投資その他の資産	16,731		18,839		2,108	13,099	
資 産 合 計	180,227	100.0	177,864	100.0	2,363	157,916	100.0

	11.66 ·	···	\/\ - /			单位 日月日末	_
	当第1四半		前連結会計			前第1四半	
科 目	(18.6.30)		(18.3.31)		比較増減	(17.6.30)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(負債の部) 流動負債 支払手形及び買掛金 短期借入金等 その他	84,675 38,533 24,054 22,087	47.0	83,588 35,818 26,425 21,344	47.0	1,087 2,715 2,371 743	77,313 31,944 29,840 15,528	48.9
固 定 負 債 長 期 借 入 金 そ の 他	28,138 15,144 12,994	15.6	26,579 13,397 13,181	15.0	1,559 1,747 187	23,788 12,616 11,172	15.1
負 債 合 計	112,814	62.6	110,167	62.0	2,647	101,102	64.0
(株 資資利自 評 そ 典 土 為 か 本 金金金式 等金益金定 の 本 乗 乗 額差損額 勘 分 本 金金金式 等金益金定 か は か は か は か は か は か は か は か は か は か	68,280 18,472 23,680 26,894 767 1,763 4,961 1 626 7,352 896	37.9 10.3 13.1 14.9 0.4 1.0 2.8 0.0 0.3 4.1 0.5	- - - - - - - -			-	
純 資 産 合 計	67,413	37.4	-	-	-	-	-
負債、純資産合計	180,227	100.0	-	-		-	-
(少数株主持分) 少数株主持分	-	-	940	0.5	-	932	0.6
(資本の部) 資本の部) 金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金	- - - - -	- - - - -	18,472 23,680 25,885 626 6,228 7,370 766	10.4 13.3 14.5 0.3 3.5 4.1 0.4	- - - -	18,472 23,588 18,961 626 2,984 7,918 831	11.7 14.9 12.0 0.4 1.9 5.0 0.5
資 本 合 計	-	-	66,756	37.5	1	55,881	35.4
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	177,864	100.0	-	157,916	100.0

四半期連結(要約)損益計算書

	(手位・日/川 3小側の話と)															
				当第1四		前第1四			前連結会計							
	科		科 目		目		目			(18.4.1~18	.6.30)	(17.4.1~17	7.6.30)	比較増減	(17.4.1~18	.3.31)
						金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比				
							%		%			%				
売		上		高		47,342	100.0	40,175	100.0	7,167	171,232	100.0				
売	上	原	泵	価		37,845	79.9	31,740	79.0	6,105	135,088	78.9				
売	上	怒	総	利	益	9,496	20.1	8,435	21.0	1,061	36,143	21.1				
販売	費及び	ド— 舟	Q管 5	里費		5,844	12.4	5,622	14.0	222	22,929	13.4				
営	Ì	業	禾	IJ	益	3,652	7.7	2,812	7.0	840	13,214	7.7				
営	業	外	収	益		372	0.8	386	0.9	14	1,631	0.9				
営	業	外	費	用		321	0.7	292	0.7	29	1,438	0.8				
経	Ì	常	禾	IJ	益	3,703	7.8	2,906	7.2	797	13,407	7.8				
特	別	禾	ij	益		786	1.6	17	0.1	769	70	0.0				
特	別	損	į	失		776	1.6	43	0.1	733	420	0.2				
税金	等調整的	前四半	期(当	á期) 紅	韧益	3,712	7.8	2,880	7.2	832	13,057	7.6				
法	,	\	移	ŧ	等	1,013	2.1	1,149	2.9	136	4,206	2.5				
少	数	株	主	損	益	28	0.1	18	0.0	46	214	0.1				
四	半期	(当	期)	純和	可益	2,728	5.8	1,711	4.3	1,017	8,635	5.0				

四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

	当第1四半期	前第1四半期	(単位 日月日本海の話で) 前連結会計年度
科目	(18.4.1~18.6.30)	(17.4.1~17.6.30)	(17.4.1 ~ 18.3.31)
MANOTELL L. L	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 	3,712	2,880	13,057
減価償却費	1,804	1,436	6,072
売上債権の増減額(増加:)	2,127	238	4,156
たな卸資産の増減額(増加:)	2,032	1,401	4,025
仕入債務の増減額(減少:)	2,716	1,239	4,952
その他	298	1,297	400
小計	4,372	5,213	16,300
利息及び配当金の受取額	160	118	212
利息の支払額	188	167	673
法人税等の支払額	3,193	200	673
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,150	4,962	15,165
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	2,431	1,566	8,196
その他	972	362	227
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,458	1,929	7,968
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金等の純増減額(減少:)	391	55	442
長期借入れによる収入	2,300	2,150	6,347
長期借入金の返済による支出	3,293	4,369	11,142
配当金の支払額	1,675	1,254	1,254
その他	5	6	9
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,283	3,425	6,483
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	9	80
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	2,587	382	794
現金及び現金同等物の期首残高	16,097	15,303	15,303
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	13,509	14,920	16,097

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円未満切捨て)

	当第1四半期					
	(18.4.1~18.6.30)					
	ダイ	印刷	住 建	計	消去又	連結
	カスト	機器	機器	HI	は全社	~
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	31,908	8,808	6,625	47,342	-	47,342
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	55	-	0	56	(56)	-
計	31,963	8,808	6,626	47,398	(56)	47,342
営 業 費 用	29,974	7,839	5,932	43,746	(56)	43,689
営 業 利 益	1,989	968	694	3,652	0	3,652

(単位 百万円未満切捨て)

	前第1四半期 (17.4.1~17.6.30)					
	ダ イ カスト	印 刷 機 器	住 建 機 器	計	消去又 は全社	連結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	26,417	7,179	6,578	40,175	-	40,175
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	52	-	0	52	(52)	-
計	26,469	7,179	6,579	40,228	(52)	40,175
営 業 費 用	25,187	6,354	5,874	37,416	(52)	37,363
営 業 利 益	1,281	825	704	2,812	0	2,812

(単位 百万円未満切捨て)

				`	. 1 12 12 13 13	
			前連結	計年度		
	(17.4.1 ~ 18.3.31)					
	ダイ	印刷	住 建	計	消去又	連結
	カスト	機器	機器	HI	は全社	~_ //H
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	114,319	32,306	24,605	171,232	-	171,232
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	212	-	2	214	(214)	-
計	114,532	32,306	24,608	171,447	(214)	171,232
営 業 費 用	107,370	28,021	22,841	158,233	(215)	158,018
営 業 利 益	7,161	4,285	1,766	13,213	0	13,214

- (注)1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっている。
 - 2. 各事業区分の主要な製品

ダイカスト・・・・・・ダイカスト製品、アルミニウム鋳物 印刷機器・・・・・オフセット印刷機 編集ソフト等

住建機器・・・・・電動工具、園芸用機器、ドアクローザ、ヒンジ、建築金物等